

ラーニング・サポーター ♪ 1月のつぶやき -JWUラーニング・コモンズさくらより-

図書館 2 階 JWU ラーニング・コモンズさくら(以下「さくら」と略)では、学科・専攻推薦を受けたラーニング・サポーター(本学大学院生)が学修相談を受け付けます。学修相談以外にもミニ講座の開催や「さくら」の活動支援をしながら、感じたこと、思ったことを「つぶやき」、本学学生の皆さんに学修相談に訪れてもらいたいと思っています。ラーニング・サポーターは「さくら」で皆さんをお待ちしています！

<1月のつぶやき♪INDEX>

p1 うちの正月 @M.A.(人間発達学専攻(児童学)博士課程後期3年) 1月27日 tweet

つぶやき1♪ うちの正月

正月はあっという間に終わる。今年は親戚の集まりや旅行にもいかず、何もしなくていい最高に怠惰な正月だった。あと1か月続いてもいいくらいなのに残念ながら正月は明け、また1年が始まるのかあと思いつつ、でも正月明けに友達と「自分の家の正月」を話すのは楽しい。それぞれ違ういろんな習慣があって面白いからだ。(話のほとんどは正月に何を食べたかである。)

「うちの正月」は、大晦日夕食のすき焼きから始まる。汁気のないしよっぱいすき焼きで、0時を回り年が明けたら、余ったすき焼きにうどんを投入し、すき焼きうどんを食べる。蕎麦は食べない。元日は昼を回ってから起き、新年一発目のご飯はまたすき焼きである。元日に起きてすぐご飯を作らなくていいよう、大晦日にすき焼きを2鍋作っておくのだ。

夜になったらようやくお雑煮で、うちでは新潟の香頭(こうとう)と言われる雑煮を作って食べる。鮭の頭、大根、人参、ごぼう、しいたけ、こんにゃく、ぎんなん、ユリの根、かまぼこなどを醤油とみりんで味付けし、餅をいれたら最後にいくらかをかける。具がたくさん入っていて美味しいが、作るのが大変なので、元旦に作る気力はない。というわけで、元日用のすき焼きがある。おせちは、買う年もあるが今年は食べたいものだけを作った。好きなのは、大根おろしに生のタコといくら、柚子を合わせた紅白なますで、正月以外にもつまみとしてたまに作る。

親戚が来ないとはいえ、実家に祖母を含めた家族全員が集まると7人になり、しかもほとんど家から出ないので食事の準備と片付けが大変である。人手があるとはいえ、誰かしらが常に何かを食べお酒を飲んでいて、不規則な食事をする私たちが祖母が嘆いていた。

そんな感じで、好き勝手に食べ続け飲み続け、昼過ぎてから起きてきて、あとは麻雀をして一日が終わる。麻雀は4人いないとできないので、人が集まる正月の恒例行事である。正月の間、脳みそを使うのは麻雀をしている時だけで、当然こんなにだらけてしまったら元に戻るのにはしばらくかかる。3連休がなきゃやってられない…和食が続いて食べていなかったパスタやカレーを食べながら思った。

**人間生活学研究科 人間発達学専攻
博士課程後期3年(児童学)**

- 経歴
本学 家政学部児童学科 卒業
本学 家政学研究科児童学専攻(修士)卒業
- 資格
保育士/幼稚園教諭/小学校教員
- 研究分野
「向社会的行動(思いやり行動)」について研究
幼稚園や小学校にて参与観察を行い、質的分析を行っています

「教職は両立できるかな」
「卒論のテーマが決められない」
「発表スライドを見てもらいたい」…
ちょっと誰かに相談したいなというときはありませんか。
皆さんと一緒に考え、答えを出すためのお手伝いをします♪

